

平成29年4月吉日

担当幹事：辻堂、福永、小澤、中川

再生塾10周年記念事業 研修旅行の募集のご案内

再生塾の設立10周年を記念して実施します研修旅行につきまして、以下の通り台湾（台北市）となりましたので、ご案内いたします。

ご参加希望の方は、幹事：[辻堂史子 tujido-cp@par.odn.ne.jp](mailto:tujido-cp@par.odn.ne.jp)まで、メールにてお申し込みください。皆さまの多くのご参加をお待ち申し上げます。

1. 研修の目的と内容

（1）目的と内容

- ・都市政策、交通政策に関して優れた知見を得ることができ、多様な交通モードへの乗車、まち歩き、食文化の体験など様々な楽しみのある都市を訪問します。

（2）訪問地

- ・距離、所要時間、都市政策・交通政策の状況等より、台湾（台北市）としました。

（3）日程等

- ・2泊3日とします。（1泊2日での参加も可能です）
2017年7月7日(金)、8日(土)、9日(日)

（4）飛行機・ホテル

- ・基本的に現地集合・現地解散とします。そのため、飛行機やホテルは各自で手配してください。（5周年記念の研修旅行ソウルと同様）
- ・大阪市内並みに地下鉄やバスが運行しており、ホテルも多く立地しておりますので、ある程度まちなかであれば、どのホテルに宿泊されても視察に影響はないと思います。（推奨ホテルの設定は予定しておりません。）

2. ポイント・みどころ

台湾は、公共交通が充実。日本からのフライトは昼間、夜間問わず多数運航し、LCCも頻発。手軽に行ける台湾は、絶景にグルメ、お買い物、温泉まで楽しめる万能スポット。台北のシンボルタワー、台北 101 でお買い物&眺望、夜は饒河街夜市で B 級グルメ三昧。

今回の研修旅行では、台北市交通局（または〇〇大学）を訪問し、台北市内の交通政策について学ぶ機会も設けました。

1.1 最近の台北の交通のトピック

- ・台鉄では、捷運 (MRT=台北市内および新北市周辺の慢性的な交通渋滞緩和を目的に設置された地下鉄) 化の一環として、通勤路線の縦貫線に「三姓橋」駅を新設。6 月 29 日に開業。
- ・2016 年 7 月 1 日、台湾高速鐵路 (高鉄) の台北-南港間 3.3 km が延伸開通。南港は台湾鐵路管理局 (台鉄) や捷運 (MRT) 藍線、国道公共運輸サービスといった在来交通機関の接続駅。高鉄の延伸によってターミナルの機能を一層充実させると共に、台中、台南、左営方面からのアクセスが容易に。



1.2 台北の交通

(1) MRT (地下鉄新交通システム)「捷運 (ジエユン)」

台北 MRT は、今では台北市内でもっとも速くて便利な公共交通手段。「台北メトロ」ともいう。平均 5 分毎に一本の割合で列車が運行され、非常に便利で快適。運賃は 20～60 台湾元 (約 60～180 円)。

当初は全ての路線が自動案内軌条式旅客輸送システム (AGT) で運用される事になっていたが後に見直され、地下鉄・地上線 (高架区間)・自動案内軌条式旅客輸送システムによる交通体系が構築された。文山線および内湖線 (棕線) のみ自動案内軌条式旅客輸送システム (フランスの VAL システムを採用) で、その他の路線は、地下鉄と高架区間 (軌間 1435mm、第三軌条集電方式) である。(出典: [Wikipedia 「台北捷運」](#))



(2) 路線バス「公共汽車（コンコンチーチャー）」

路線バスは、総じて台北聯営バスと括られ、台北市聯営バス管理中心によって路線番号を管理され、大台北地区において運行される台湾バス路線。一般に聯営路線と称するバス路線の集合体で、主に台北市交通局によって管轄される。一般に新北市区路線と称するバス路線（主に新北市交通局によって管理）の一部を含む。

台北では 1996 年に MRT が開通するまで市民の足といえばバスだったため、路線バスが発達。バスは上手く使えば目的地まで、たった 15 台湾元（50 円）で行くことができる。

各バス業者は、契約方式をもって聯営バスに参画し、「台北市聯営バス管理委員会」（略称「聯管会」）を共同組成して運営方針決定機関とし、管理委員会の下に設置された「台北市聯営バス管理センター」（略称「聯管センター」）を業務執行機関とする。運営上は統一された停留所や待合室を設置・各業者で共用し、チケットや運賃收受方式を共通化する以外各業者の会社組織、資産（営業用車両を含む）および法律上の権利義務関係部分は大部分において独立を保持している。財務上営業収入は統合・分配後各業者自身の必要に応じて支出する方式を採る。（出典：[Wikipedia「台北聯営バス」](#)）



1.3 台北市内の移動に便利なきっぷ

★一日観光パスポート

有効期間内であれば、何度でも台北 MRT、台北連営バスや新北市轄バスの利用可。180 台湾元（約 540 円）同様に 2 日券（310 台湾元）、3 日券（440 台湾元）、5 日券（700 台湾元）もあり。MRT もバスも含めた交通事情の現場に便利。



★悠遊カード「悠遊卡（ヨウヨウカー）」

これ 1 枚で台北 MRT と、台北の公共バスに乗れる便利な IC カード。売値が 500 台湾元（約 1,500 円）でその内デポジットが 100 台湾元（約 300 円）。MRT では運賃が 2 割引に、MRT からバスに乗り継げばバス運賃が約半額になる特典あり。MRT 駅の窓口やコンビニで購入可。これも MRT もバスも含めた交通事情の現場に便利。



★一日乗車券「一日票（イーリーピヤオ）」

MRT が 1 日乗り放題になる切符です（猫空ケーブルカーを除く）。駅で販売されているのは IC カード式で、150 台湾元+デポジット 50 台湾元で 200 台湾元（約 600 円）。当日から 3 日以内にパスを返却すればデポジット 50 台湾元は返却。MRT の乗り倒しに便利。



3. 行程（例）

フライトは多数あるので、現地のスケジュールのみ示します。

○1日目：7月7日（金）

時間帯	行動（案）
午前中	・台湾に入境
14:00～17:00	・台北交通局を訪問(調整中)
18:00～20:00	・交通政策機関関係者と夕食会(調整中)※

○2日目：7月8日（土）

時間帯	行動（案）
10:00～12:00	・交通政策機関で得た情報に基づき、台北市内の交通機関を体感する。
12:00～17:00	・「まちあるき」または「公共交通乗り倒し」企画 ・商店街や市場を多く歩き、交通機関の役割を考察する。
17:00～21:00	・夕食会 ・「まちあるき」または「公共交通乗り倒し」企画の報告 (帰国する方) ・空港へ ・出国

※：調整の結果、夕食会に交通政策機関関係者が同席されない場合があります。

○3日目：7月9日（日）

- ・自由行動
- ・帰国

■アクセス、費用等

- ・関西国際空港から「台北」へは直行便が多数運航、「高雄」は数往復。（台北は15往復、高雄は2往復。7/7出発、1/9検索時点。）
- ・「台北」直行便は往復最安18,000円（PEACH）～。
- ・ホテル代は、数千円～。飛行機とセット(ツアー料金)で安く抑えることも可能。
- ・台湾内の乗り物運賃、飲食代等は概して安価。

■（参考）台湾全体の交通

○新幹線（高鐵）と在来線（台鉄）

高速鉄道（高鐵）台北市・南港駅から
高雄市・左営駅までの 345km を最速約
1 時間 30 分で結ぶ高速鉄道である。同
区間は、最速の在来線特急自強号で 3
時間 59 分を要していた（2007 年 1 月
開業当時）。日本として新幹線の車両技
術を輸出・現地導入した初事例。

在来線（台鉄）は、台湾の国有鉄道の
うちの一つ。軌間は日本の J R と同じ狭

軌。日本統治時代に建設された多く路線を引き続き運営しているほかに、東部を中心に存在した鉄道空白地帯を結ぶ東部幹線・南廻線および一部の支線を建設、あわせて 1,100 キロメートルを超える路線を運営している。また、管理局発足後も恒常的に設備の近代化が行われており、現在では主要幹線の殆どが電化複線化されている。

日本と同様、今も鉄道が都市間輸送の重責を担っているが、高速バスとの競争も激化している。



■（参考）外務省渡航情報

★台湾

- ・2017 年 3 月現在、危険情報は出ておりません。

■（参考）フライト情報

●台湾へのフライト（往路 7/7 で検索）

台北は 15 往復、高雄は 2 往復（[関西国際空港 発着案内](#)より）。

No	便名	関空 発	台北 着	所要	No	便名	台北 発	関空 着	所要
1	JL813	9:10	11:05	2:55	1	BR178	6:30	10:10	2:40
2	CI159	10:00	12:00	3:00	2	IT210	6:40	10:20	2:40
3	CX565	10:40	12:45	3:05	3	3K723	6:55	10:45	2:50
4	IT211	11:10	12:55	2:45	4	CI156	8:20	12:00	2:40
5	BR177	11:10	13:05	2:55	5	BR132	8:30	12:10	2:40
6	BR131	13:10	15:05	2:55	6	JL814	8:40	12:20	2:40
7	CI157	13:10	15:10	3:00	7	CI152	9:10	12:50	2:40
8	CI153	14:00	16:00	3:00	8	PR896	10:20	14:05	2:45
9	PR897	16:50	19:20	3:30	9	JL816	12:15	16:00	2:45
10	3K722	17:20	19:25	3:05	10	3K721	12:40	16:30	2:50
11	IT213	18:25	20:15	2:50	11	BR130	13:35	17:15	2:40
12	BR129	18:30	20:30	3:00	12	IT212	13:55	17:35	2:40
13	CI173	19:05	21:05	3:00	13	CI172	14:20	18:05	2:45
14	JL815	19:35	21:35	3:00	14	CX564	16:10	20:10	3:00
15	BR179	22:10	0:10	3:00	15	CI158	17:10	21:05	2:55
16					16	BR180	17:30	21:10	2:40

JW : バニラエア

MM : ピーチ航空

CI : チャイナエアライン

BR : エバー航空 など

JQ : ジェットスタージャパン

3K : ジェットスターアジア

CX : キャセイパシフィック航空